

朝来市行財政改革推進委員会 第11回会議 会議録

- 開催日時 令和6年9月19日(木) 13時30分～15時30分
- 開催場所 朝来市役所本庁舎 4階 401・402会議室
- 出席者の氏名

	出席者	欠席者
委員	片岡 謙太郎	
	片山 剛伸	
	北見 龍彦	
	倉田 良樹	
	小谷 豊彦	
	下口 光子	
	玉田 恵美	
	中島 しのぶ	
事務局 企画総務部 総合政策課	企画総務部次長 松本 昭浩	
	総合政策課長 和田 幸司	
	総合政策副課長 馬袋 真紀	
	総合政策課主事 宮尾 李	

- 傍聴者 なし
- 会議
- 1 開会

第7期朝来市行財政改革推進委員会の第11回会議を開催します。

連絡事項 団体運営補助金に関する決算書類(当日配布)については、会議終了後回収することを確認。

2 あいさつ

会長 委員の皆さまにおかれましては、お集まりいただき感謝申し上げます。本日は、第10回会議に引き続き、補助金の適正化(団体運営補助金)に係る外部評価の実施と、第4次朝来市行財政改革実施計画の変更に関する審議となっている。様々な御意見をよろしくお願い申し上げます。

3 審議1(補助金の適正化に係る外部評価の実施)

2グループに分かれて、資料4「補助金等評価書」をもとに、本日は防災安全課2件、高年福祉課1件、経済振興課1件の団体運営補助金について外部評価を行った。外部評価内容については「第11回会議 会議録(別紙)」のとおり。

4 審議2(第4次朝来市行財政改革実施計画の変更について)

事務局 第4次朝来市行財政改革実施計画のうち、基本方針3職員の育成と組織力の強化(2)最適な行政サービスを提供できる組織体制の構築にあたる、取組番号27「定員適正化計画に基づく定員管理」において、第4次朝来市定員適正化計画の策定に基づき、資料5「第4次朝来市行財政改革実施計画の変更について」のとおり変更する。

総務課 第4次朝来市定員適正化計画について説明。

副会長 計画対象外の職員とは、どのような職員か。

総務課 定年前再任用職員については、定年年齢に達する前に退職し、再度勤務時間短縮の形態で雇用する職員を指す。暫定再任用職員とは、定年延長(65歳まで雇用ができる制度)に際し、61歳から65歳までの間、勤務時間短縮の形態により雇用する職員を指す。任期付き職員とは、例えば資格を持つ保健師や新卒ではない技術を持った職員を指し、会計年度職員同様任期付きで雇用する職員を指す。

会長 定年延長をするにあたり、役職定年はあるか。

総務課 朝来市では60歳で役職定年をすると、課長級、部長級の職員であっても課長補佐級となり、管理職手当は発生しない。役職定年については国の制度であり、どの自治体も取り組んでいる。定年延長に関する考え方は各自治体による。

5 その他

(1)第10回会議 会議録の確認

委員からの修正依頼なしのため、会議録(第10回会議)を確定する。

(2)次回以降の開催日程

第12回会議の開催日程は、令和6年10月17日(木)13時30分~15時30分。会議の内容は、「既存事業の見直し」における、該当する行事・イベント等の外部評価を予定している。

6 閉会

副会長 本日は2回目の補助金等のあり方について御検討、御提案いただき感謝申し上げます。まだまだ暑い日が続くため、御注意いただきたい。今後ともよろしくお願ひしたい。